

第7回 中央区自治協議会 会議概要（速報含む）

開催日時	令和元年11月29日（金曜）午後3時00分から午後4時10分まで
会場	中央区役所 5階 対策室
出席者	<p>委員</p> <p>日野浦委員，玉木委員，高橋委員，外内委員，昆委員，加藤委員，渡邊（紘）委員，青山委員，樋口委員，中野委員，三膳委員，大竹委員，田村委員，竹田委員，三國委員，塩野委員，飯田委員，田辺（龍）委員，宮本委員，佐藤委員，目黒委員，前川委員，渡邊（隆）委員，高取委員，田邊（裕）委員，西潟委員，河端委員，梶委員，松川委員，後藤委員，島津委員</p> <p>出席 31名 欠席 7名 (板井委員，小沢委員，松山委員，小野塚委員，知野委員，藤瀬委員，内藤委員)</p> <p>事務局</p> <p>[新潟市教育委員会] 中央区教育支援センター所長，中央図書館館長補佐 [中央区役所] 区長，副区長，窓口サービス課長，健康福祉課長，保護課長，建設課長，東出張所長，南出張所長，地域課長，地域課長補佐</p>
議事	<p>1 開会</p> <p>○ 会議の成立について 委員 38名中 31名出席のため，規定により会議は成立</p> <p>2 議事（議長＝外内会長）</p> <p>（1）公設老人デイサービスセンターの見直しについて（回答）（資料 議1）</p> <p>○ 外内会長より，意見聴取のあった公設老人デイサービスセンターの見直しについて，回答（案）の説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 渡邊（隆）委員より，今回廃止される本町の施設が「福祉避難所」として指定されており，廃止後の対応について調整をしてもらうよう要望があり，健康福祉課長より，「福祉避難所」については新たな施設の選定を進めており，調整中であることの報告がありました。 <p>○ 回答（案）のとおり承認され，市長あてに回答することとなりました。</p> <p>3 報告</p> <p>――委員活動報告――</p> <p>（1）委員からの報告について</p> <p>①中央区支え合いのしくみづくり会議（資料 報1-1）</p>

- （松山委員欠席のため）渡邊委員より、11月1日に開催された「令和元年度 第9回 中央区支え合いのしくみづくり会議」の会議概要について報告がありました。

②中央区地域公共交通検討会議（資料 報1-2）

- 佐藤委員より、11月27日に開催された「令和元年度 第1回 中央区地域公共交通検討会議」の会議概要について報告がありました。
- ・ 外内会長より、意見交換の中で竹田委員の質問しているバス停の上屋整備について、地代も含めた金額なのか質問があり、地域課長より、設計から設置まで約1,000万円であると回答がありました。
- ・ 高橋委員より、自動車教習所のオーナーが送迎バスを地域に役立ててほしいという話があるので、地域のために活かしたいという方がいることと、そういった活用法を検討してほしいことを会議で伝えてもらいたいと要望がありました。

（2）部会からの報告について（資料 報2-1 2-2 2-3 2-4 2-5）

- 「第1部会」樋口部会長、「第2部会」大竹部会長、「第3部会」後藤部会長、「第4部会」佐藤部会長、「中央区自治協議会だより編集部会」三國部会長より、各部会の開催概要及び検討内容について報告がありました。

――各所管課からの説明（報告）――

（3）令和2年度 中央区の特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について（資料 報3）

- 総務課長より、令和2年度 中央区の特色ある区づくり予算（区役所企画事業）に対する自治協議会からの意見について、中央区での考え方や対応について報告がありました。また、事業概要の一覧について、自治協議会からの意見を踏まえて修正しているほか、予算額についても報告がありました。
- ・ 佐藤委員より、前年度の予算と各事業の予算をどれだけ精査していたかなどの質問があり、緊縮財政を乗り切るために予算をより精査してもらいたいと要望がありました。質問について総務課長より、総額は今年度と同額だが、各個別の事業については、事業の組み換えや減額など全体の中で予算配分を変えていると説明があり、事業を漫然と継続することなく、一年度、一年度検証しながら事業を進めたいということでした。

（4）万代保育園・東地域保健福祉センターの移転・開設について（資料 報4）

- 健康福祉課長より、万代保育園・東地域保健福祉センターの移転・開設に

ついて報告がありました。低年齢児の保育需要の拡大、保育環境の改善のため万代保育園と宮浦乳児保育園の2園を移転・統合し、現在、定員が2園合わせて100人のところ、150人に拡大したと説明がありました。また、東地域保健福祉センターについては、旧東保健所を活用していたが、駐車場が手狭であることやバリアフリーの設備が不十分であることから、改善及び利便性を高めるために複合施設として入ることの説明がありました。そのほか、今後のスケジュールや施設の配置などについて説明がありました。

- ・ 渡邊（隆）委員より、現在の東地域保健福祉センターの跡地利用について質問があり、健康福祉課長より、現在は1階から3階を東地域保健福祉センターが利用しており、その上階が市営住宅となっていることから切り取った売却もできず、市役所内での活用を中心に検討していると説明がありました（すでに一部が植物資料室として活用している）。
- ・ 松川委員より、バスの利用促進のため、目立つところに時刻表や割引制度などの掲示をお願いしたいと要望がありました。
- ・ 外内会長より、この建物の総工費や国から補助金の有無、市の財源について質問があり、健康福祉課長より、平成30年度・令和元年度（平成31年度）の総事業費（予算）は10億5千万円であり、国からの補助金はなく、市の財源については起債として一般単独債のほか、社会福祉施設整備債など約10億3千万円を充てていると説明がありました。
- ・ 外内会長より、計画段階で自治協議会に報告があったのか質問があり、健康福祉課長より、平成28年9月に基本設計と概要について報告しているが、それ以降、途中経過の報告はなかったと説明がありました。
- ・ 加藤委員より、子どもが外で遊べる場所が少ないのではという意見と、国の補助金がなぜなかったのか質問があり、健康福祉課長より、保育園の園庭の説明と近隣の万代公園も活用できることの説明がありました。また、国からの補助金について、担当課が別にあり、この場では把握できていないと報告がありました。
- ・ 高橋委員より、地域には施設修繕が必要な保育園があるので修繕等についても検討してもらいたいと要望があり、健康福祉課長より優先度の高いところから修繕を行っていきたいと回答がありました。

4 その他

5 閉会

傍聴者	1名
報道機関	0社